

2025年11月27日

各位

THE WHY HOW DO COMPANY 株式会社代表取締役社長 亀田 信吾(コード番号:3823 東証スタンダード)問合せ先:管理本部長 副島 博電話番号:(03)4405-5460

株式会社ドリームプラネットの株式の追加取得に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社ドリームプラネット(代表取締役 宮村正人、 埼玉県鶴ヶ島市藤金174、以下「ドリームプラネット」という。)の株式を追加で取得すること を決議いたしましたので、下記の通り、お知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

当社グループは、2025年8月に発表した「M&A安心宣言」に基づき、「売却を前提としない人助け長期併走型M&A」を推進しており、AIバリューアップ本部によるAI技術活用による中長期目標であるグループEBITDA10億円の実現に向けた取組を積極的に進めております。

このような状況のなか、当社の取引先である株式会社エバーオンワード(以下、「エバーオンワード」)及び業務提携先である株式会社ダイコーホールディングスグループ(以下、「ダイコー」)より、カプセルトイ事業を行うドリームプラネット株式の譲渡についての提案があり、株式を取得することを検討してまいりました。2024年9月24日公表の「株式会社ドリームプラネットの株式取得(子会社化)に関するお知らせ」のとおり、当社はドリームプラネットの株式の51%を取得し子会社化しております。

ドリームプラネットの行うカプセルトイ事業は、全国の飲食店等の店舗にカプセルトイの販売機を設置し、店舗から委託されて販売するもので、設置店舗数に比例して成長し、一旦設置すればストックビジネスとして継続的な収益が期待できます。カプセルトイ事業の市場規模は700億円を超えると言われ、当社はエンタテインメント事業にも力を入れており、ドリームプラネット社は自社IPも保有しており、今後IT技術によるオンライン販売なども計画していることから当社と協業することで更なる事業展開が見込めると判断しています。

ドリームプラネット社は当社取得後の2024年10月期においても売上高596百万円、営業利益37百万円、2025年8月期においても前期を上回るペースで業績は成長軌道に乗りました。一方で、エバーオンワード及びダイコーは営業資源を自社の事業に集中させたいとのことで、今回の譲渡について当社に提案がありました。ドリームプラネットの経営・財務状況を慎重に検討した結果、追加で同社の株式を取得し、完全子会社とすることが、当社グループの継続的な成長に資するものと判断いたしました。

2. 追加で株式を取得する子会社(株式会社ドリームプラネット)の概要

(1)	名 称	株式会社ドリームプラネット
(2)	本店所在地	埼玉県鶴ヶ島市藤金174

(3)	代表者の)役職・	氏名	代表取締役 宮村	正人		
(4)	事 業	卜内	容	キャラクター製品の	製造・卸、外食産業等	へのルート販売・卸	
(5)	資 本	金の	額	10,000,000円			
(6) 設立年月日			日	2005年11月29日			
(7)	(7) 発行済株式数			600 株			
			株比率	当社(51%)、株式会社エバーオンワード(34%)、株式会社ダイ			
(8)	大株主及	大株主及び持棋		コーホールディングスグループ(15%)			
				※株式譲渡実行日における前提になります。			
	上場会社	トレ业試	· 4	資本関係	当社が51%を保有する連結子会社です。		
(9)				人的関係 該当事項はありません。			
	ا (۷۷ ک	の間の関係		取引関係	該当事項はありません。		
(10) 過去3年間の財			の財	務状態及び経営成績			
汐	央算期(^日	戶円)		2023年10月期	2024年10月期	2025年8月期(※)	
純	資		産	△88, 560	△52, 551	△20, 111	
総	資		産	116, 798	147, 704	168, 131	
売	上		高	516, 585	596, 670	555, 936	
営	業	利	益	16, 452	37, 226	39, 782	
経	常	利	益	15, 878	36, 308	39, 020	
当	期純	利	益	15, 657	36, 009	37, 439	

^{(※)2025}年8月期は、決算期変更に伴い、10ヶ月間の経営成績となっております。

3. 株式取得の相手先の概要

(相手先1)

(怕于尤工)		
(1) 名 称	株式会社エバー	オンワード
(2) 所 在 地	東京都渋谷区宇	田川町13-8
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 亀	.田 信吾
(4) 事 業 内 容	不動産のサブリ	ース
(5) 資 本 金	5百万円	
(6) 設 立 年 月 日	2015年3月12日	
	資本関係	当社代表取締役の田邊勝己はエバー
		オンワードの 100%株主です。
	人的関係	代表取締役の亀田信吾は当社代表取
		締役社長です。
(7) 上場会社と当該会社	取引関係	当社子会社の株式会社渋谷肉横丁と
との間の関係		商標権使用及び不動産の賃貸契約を
		締結しております。
	関連当事者へ	当社代表取締役・主要株主である田邊
	の該当状況	勝己はエバーオンワードの 100%株
		主です。

(相手先2)

(1) 名 称	株式会社ダイコーホールディングスグループ
(2) 所 在 地	東京都中央区日本橋茅場町1丁目13-21
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 神長 大
(4) 事 業 内 容	投資業及び投資顧問業、M&A業務及びコンサルティン
	グ、各種インターネット情報提供サービス等

(5) 資 本 金	106百万円(資本	本準備金含む)
(6) 設 立 年 月 日	2010年9月1日	
	資本関係	該当事項はありません。
 (7) 上場会社と当該会社	人的関係	該当事項はありません。
との間の関係	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者へ	該当事項はありません。
	の該当状況	

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

4. 软骨体的数、软骨间积及Uxx内的及V///自体的V///				
(1)異動前の所有株式数	306 株			
	(所有割合:51%)			
	(議決権所有割合:51%)			
(2)取 得 株 式 数	294 株 (エバーオンワードより 204 株、ダイコーより 90 株)			
	(所有割合:49%)			
	(議決権所有割合:49%)			
	当社は、エバーオンワード及びダイコーが保有するドリ			
	ームプラネット株式の全てを譲り受けいたします。			
(3)取 得 価 格	147 百万円。取得価格につきましては、ドリームプラネッ			
	ト社の事業計画に基づきマルチプル法による株価算定を			
	行った上でエバーオンワード及びダイコーと協議し、足元			
	のドリームプラネットの業績実績及びドリームプラネッ			
	ト社の事業リスク等を勘案し、ディスカウントを加味した			
	金額で合意したものです。			
(4)異動後の所有株式数	600 株			
	(所有割合:100%)			
	(議決権所有割合:100%)			

5. 日程

取締役会決議	2025年11月27日
契約締結日	2025年11月27日 (予定)
株式譲渡実行日	2025年11月28日 (予定)

6. 今後の見通し

本件の当社連結業績に与える影響について開示すべき事項が判明した場合は、適時適切に開示してまいります。

以上